

アクセス map

長崎大学
キャンパス交通案内

長崎大学には、
3つのキャンパスが
あります。



**文教
キャンパス**

- ・事務局
- ・教育学部
- ・薬学部
- ・工学部
- ・環境科学部
- ・水産学部
- ・図書館

バス
「長崎駅前」バス停(高架広場下)から、「時津」「滑石上床」「長与」など1番系統の長崎バスで「長崎大学前」下車、徒歩すぐ

電車
「長崎駅前」電停から、「赤迫」行きの1番・3番系統の路面電車で「長崎大学前」下車、徒歩すぐ

**坂本
キャンパス**

①

- ・医学部(医学科)
- ・熱帯医学研究所

バス
「長崎駅前」バス停(高架広場下)から「下大橋」行き8番系統の長崎バスで「医学部前」下車、徒歩すぐ

電車
「長崎駅前」電停から、「赤迫」行きの1番・3番系統の路面電車で「浜口」下車、原爆資料館方面に徒歩5分、資料館から右折、徒歩3分

**坂本
キャンパス**

②

- ・大学病院
- ・医学部(保健学科)
- ・歯学部

バス
長崎駅前バス停(高架広場下)から「下大橋」行き8番系統の長崎バスで「大学病院前」下車、徒歩3分

電車
「長崎駅前」電停から、「赤迫」行きの1番・3番系統の路面電車で「大学病院前」下車、浜口商店街を大学病院方面に徒歩10分

**片淵
キャンパス**

経済学部

バス
「長崎駅前東口」バス停(高架広場を渡って奥右側)から「循環」「浜平・立山」「西山木場」行きなどの県営バスで「経済学部前」下車、徒歩すぐ

電車
「長崎駅前」電停から、「蛸茶屋」行きの3番系統の路面電車で「諏訪神社前」下車、西山方面に徒歩15分

information
長崎電気軌道(路面電車)TEL 095-845-4111 長崎バスTEL 095-826-1112
長崎県営バスTEL 095-822-5141 総合観光案内所 TEL 095-823-3631
長崎市役所コールセンター「あじさいコール」TEL 095-822-8888
※市の制度・手続きからイベント・施設問い合わせまで対応 中国語・英語対応可

坂本 キャンパス Campus map



2 熱帯医学ミュージアム

熱帯医学研究所の熱帯医学ミュージアムでは、熱帯病の病原体、熱帯病を媒介する病害動物の標本、熱帯病の病理組織標本をはじめ、スライド、写真、展示パネルなど数千点の資料を展示しています。研究者、大学生、高校生、一般市民に公開され、熱帯病に関する研究や学校教育、社会教育に活用されています。

◎見学時間 9:00～17:00(平日)



3 薬専防空壕跡地の慰霊碑

グビロが丘の中腹に設けられた遊歩道を回り下ると、附属薬学専ら門部(薬学部前身)の射的場と防空壕跡地があり、ここにも慰霊碑が建立されています。



4 グビロが丘の原爆被災者慰霊碑

医学部のボンベ会館の裏手に小高い丘があり、この丘は「グビロが丘」と呼ばれています。つづら折りの小道を5分ほど登っていくと広場があり、その中央に慰霊碑があります。ここは被爆当時、重傷者の避難場所となりました。慰霊碑の台座の裏側には、自らも被爆しながら負傷者の救護活動にあたった永井隆博士の句が刻まれています。



5 原爆復興50周年記念碑

記念碑の空に向かって尖塔は原爆の炸裂点を示し、空に向かって急峻にそびえたつ姿は、恒久平和を希求するとともに、医学部の未来への大きな飛躍と発展を象徴しています。

6 ポンペのレリーフ

ポンベは我が国における「近代西洋医学教育の父」と呼ばれています。1857年オランダ海軍軍医ポンベは医学部を開設するべく長崎海軍伝習所へやってきました。



7 シーボルト記念碑

シーボルトは、1796年ドイツに生まれ、1823年出島のオランダ商館医として、長崎に派遣されました。1824年には医学教育を行うための鳴滝塾を開塾しました。

8 長崎医科大学の門柱

医学部の図書館裏には、かつて長崎医科大学の正門だった二本の門柱があり、その一つ(左側)が傾いたままになっています。これは原爆の爆風によるものです。大きな石材でつくられた門柱のその姿は、原爆の凄まじさを物語っています。



1 原爆医学資料展示室

原爆医学資料展示室では、長崎医科大学が原爆により壊滅状態になった際の貴重な資料である血染めの白衣、原子爆弾救護報告、原爆被災復興日誌や原爆の医学的影響のパネルを展示しています。小中高生、一般市民、研究者に公開され、平和教育に活用されています。

◎見学時間 9:00～16:00(平日)



11 永井十本桜

永井隆博士は長崎医科大学物理療法の助教授時代に被爆し、重症の中、救護活動に従事。職業被爆による慢性骨髄性白血病と闘いながら執筆活動をつづけ、多くの著書を残しました。博士は私財を投じて「浦上千本桜」として教会、学校、爆心地公園に1,200本の桜を植えました。現在(平成23年4月)確認されているのはわずか二十数本であり、そのうちの3本が医学部グラウンドに残っています。

10 150周年ミュージアム

良順会館内の史料展示室は、16世紀からの南蛮医学と紅毛医学の伝来から近代西洋医学の発祥に至る歴史と、長崎大学医学部150年の歩みを紹介する目的で設けられました。日本における西洋医学の伝承と発展の歴史を見ることができます。

◎見学時間 9:00～17:00(平日)

9 被爆した配電室



医学部正門そばの良順会館裏手にある旧配電室は、爆心地から東約600メートルという近距離にありましたが、当時としては珍しい堅固なコンクリート造りだったため、被爆による難を逃れました。

